

## 「磯口先生感謝の会」お礼

平成 27 年 2 月 14 日に磯口先生の感謝の会を行いました。300 人を越える盛大な会でした。当日は、澄みきった青空の中、磯口先生に感謝する校長先生をはじめとする学校関係者、野球部 OB、父母会、後援会、野球関係者で盛況に終わることができました。

私と磯口先生との出会いは、息子が磯口先生の教えを受けた時から始まり、私の現役時代と違い父母同志が野球部に対する思いを平気でぶつけられる時代に衝撃を受けました。私は父母会の運営について、その都度苛立ちを起し暴走して父母と衝突しておりましたが磯口先生には「お前の気持ちは良く分かる」と慰めてもらっていました。そのような事があり、その都度父母と理解し合うように心がけ、野球部 OB でもある私にとって父母会の先輩後輩の方々とも心が通じあうことができました。今では、父母会の方々とも信頼できる良い仲間としてお付き合いをしてもらっています。

その後私は、2 回も大病し大手術をして 2 回目の心臓の手術を東大病院で受けました。その当時、最愛の奥様が入院している同じ階になり、お見舞いにも来ていただき激励して頂きました。私が手術の当日落ち込んでいると、磯口先生は、朝一番で私のところに来てくれて「お前なら大丈夫だから安心して手術を受けてこい」と、励ましてくれました。奥様が入院されて大事な時にもかかわらず私を励ましてくれるそんな優しい強い先生です。

校長先生をはじめとする学校関係者、野球部 OB、父母会、後援会、そして磯口先生を愛する皆様方には、今後とも福岡県常盤高校に赴任する磯口先生を応援し、もしお時間のある時は常盤高校を訪ね、激励していただきたいと思います。

「磯口先生感謝の会」が大成功に終わりましたことに感謝申し上げ、皆様方の暖かいお気持ちにお礼申し上げます。我々 OB は、今後も橋本部長、豊田監督、鬼頭コーチをバックアップしていき、岩倉魂とともに甲子園常連校に築きあげることが期待し、そして社会に出ても多大な功績を残す人材を育てる「創り人」になってもらいたいと思っております。そのためには、OB 会・父母会・後援会のスタッフが一丸となって盛り上げていくことが必要だと思います。

OB 会が、後継となる若い人達が引っぱっていくような組織になるように今後益々盛り上げていきたいと思っております。

岩倉高校野球部 OB 会 会長 中込一仁